＊2006 年 12 月 1 日改訂（第 2 版）　　届出番号　14B2X10002000017
2006 年 10 月 2 日（第 1 版）

機械器具 09　光輝尽性蛍光板用カセッテ（70039000）

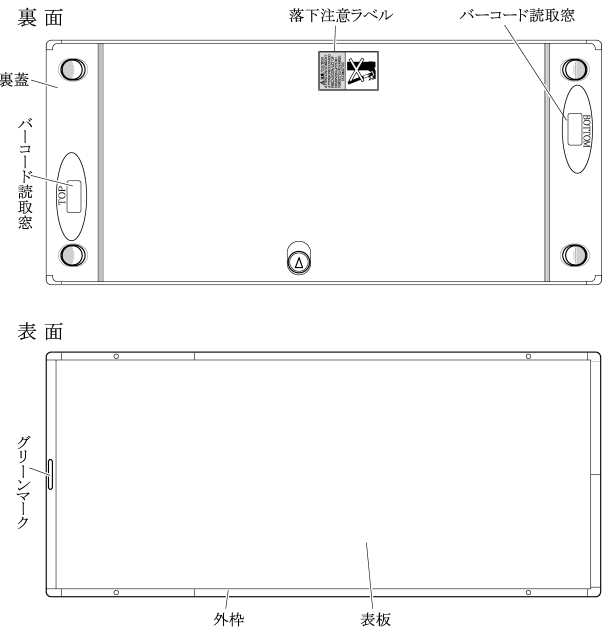
一般医療機器

FUJI IP LONG VIEW CASSETTE

【形状・構造及び原理等】

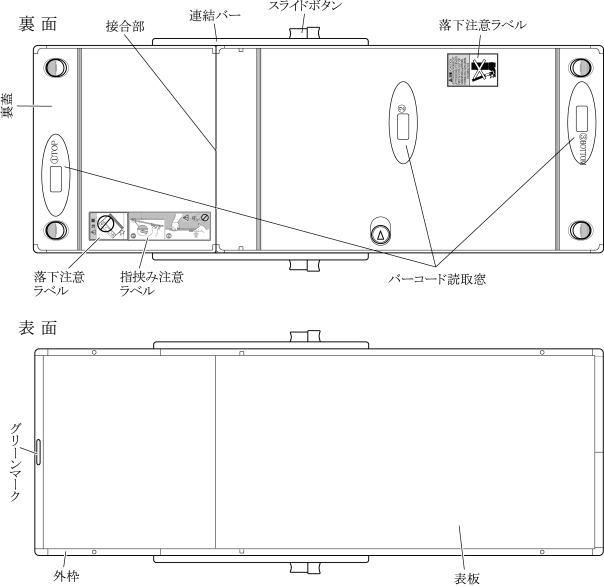
［形状・構造］

下図にコンピューテッドラジオグラフィに使用するFUJI IP LONG VIEW CASSETTE(以下カセッテという)の一般的形状を示します。

［2連カセッテ］

外形寸法及び重量

タイプ（cm）	外形寸法（mm）		重量（Kg）
	幅	長さ	
35.4×83.7	約 384	約 868	約 3.6
25.2×58.0	約 282	約 614	約 2.0

※厚さ 約14mm

［3連カセッテ］

3連カセッテには、画質向上用の鉛板があるタイプとないタイプがあります。

外形寸法及び重量

タイプ（cm）	外形寸法（mm）		重量（Kg）
	幅	長さ	
35.4×124.5	約 384	約 1278	約 5.6
35.4×101.7	約 384	約 1050	約 4.8

※厚さ 約14mm

【使用目的、効能又は効果】

小児用全脊椎、小児用全下肢、成人用全脊椎及び成人用全下肢撮影などに使用する長尺カセッテです。

【品目仕様等】

項目	備考
厚さ	JIS　Z4905：2005　5.1 項による

【操作方法又は使用方法等】

1．撮影を実施します。
2．カセッテを適合した画像読取装置に挿入します。撮影済みのイメージングプレートがカセッテから取り出されて、画像データが読み取られ、画像処理が行われます。
3．３連カセッテを読取装置に挿入する場合は、接合部で分割後、被写体厚が一番ある部分のカセッテを最初に挿入してください。
4．読み取りが終了したイメージングプレートは画像が消去されて、カセッテに自動的に装填され、また撮影のために使用することができます。

操作方法の詳細は、取扱説明書を参照してください。

取扱説明書を必ずご参照ください。

897N0423D

［操作方法又は使用方法に関連する使用上の注意］

1．カセッテは重いので、足の上などに落とさないよう注意すること。
2．イメージングプレートの装填及び取り出し時に、イメージングプレートの蛍光面やカセッテ内部の部品を損傷したり、汚したりすることのないように注意すること。
3．カセッテは、落下させたり、折り曲げたり、強い衝撃を与えたりすると変形又は破損することがあるため、ていねいに取り扱うこと。
4．落下させたり、折り曲げたり、強い衝撃を与えた場合はイメージングプレートに破損がないか確認すること。
5．カセッテのフロント板に傷、汚れをつけないこと。
エックス線画像に影響が出る場合があります。
6．バーコード読取窓を汚したり、傷つけたりしないこと。
バーコードが読み取れなくなる場合があります。

【使用上の注意】

［重要な基本的注意］

1．カセッテ蓋の開閉時に、手などのはさみ込みに十分注意すること。
2．連結部材の脱着時に、指や手などをはさまないよう十分注意すること。
3．水などのかかる場所で使用しないこと。
4．カセッテは気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオウ分を含んだ空気などにより悪影響が生ずるおそれのない場所で使用すること。
5．化学薬品の保管場所やガスの発生する場所で使用しないこと。
6．カセッテは使用状況、使用環境によって適宜クリーニングすること。また、カセッテの汚れや付着した異物は、画像で確認すること。
カセッテのフロント板が汚れたり、異物が付着したりしたまま使用すると、読影に影響のある画像が出力される懸念があります。また、カセッテの汚れや付着した異物は目視で見えにくい場合があります。
7．カセッテ表面のゴミを取り除いた後､乾いた布で拭くこと。
乾拭きしても落ちない汚れは､無水エタノールで布を湿らせて拭くこと。ただし､無水エタノールを大量に使用したり、必要以上にクリーニングを行わないこと。また､他のクリーニング剤を使用しないこと。
プラスチック部分が変色することがあります。また、内部の部材が剥がれたり、外れたりすることがあります。
8．カセッテは、専用の富士コンピューテッドラジオグラフィに使用すること。
カセッテに適合した画像読取装置以外での使用は、故障の原因になります。
9．カセッテ内部に無水エタノールなどの液体や、ピンなどの異物が入らないようにすること。
10. カセッテを分解しないこと。
11. １枚用カセッテの連結部は樹脂材であり、落下、ぶつけなどにより破損するおそれがあるため注意すること。
12. カセッテは一般用カセッテに比べ重量があるので落下させたり、折り曲げたり、強い衝撃を与えたりすると変形・破損することがあるため、ていねいに取り扱うこと。
13. カセッテは長いので画像読取装置に挿入時、及び取り出し時に強い衝撃を与えないようにていねいに取り扱うこと。
14. カセッテの分割は机などの平らな面の上、又はホルダーで行うこと。
15. 連結部材の脱着時に強い衝撃を与えたりすると、変形、破損することがあるため､ていねいに取り扱うこと。
16. 臥位撮影時は、イメージングプレートをカセッテ側辺によせて撮影すること。
17. カセッテを廃棄する場合は、産業廃棄物となるため、必ず地方自治体の条例・規則に従い、許可を得た産業廃棄物処分業者に廃棄を委託すること。

使用上の注意の詳細は、取扱説明書を参照してください。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

1．貯蔵・保管方法
(1) カセッテは水などのかからない場所に保管してください。
(2) カセッテは高温多湿やほこりの多い場所、直射日光が当たる場所、強い紫外線を含む各種放射線の当たる場所を避けて保管してください。
(3) カセッテラック、ポータブル撮影装置の収納ラックは鋭利な突起などがない物を使用してください。

2．動作保証条件
カセッテを使用の際は下記の環境条件を守ってください。
処 理 時　温　度：15～30℃
　　　　　湿　度：40～80％RH（結露なきこと）
保 管 時　温　度： 0～45℃
　　　　　湿　度：10～90％RH（結露なきこと）
冬季など乾燥しすぎる場合は加湿してください。

3．有効使用期間
有効使用期間は、使用上の注意を守り、正規の保守・点検を行った場合に限り3年間です。
〔自己認証（当社データ）による〕

【保守・点検に係る事項】

1．カセッテの使用・保守の管理責任は使用者側にあります。
2．使用者による保守点検を必ず行ってください。
3．イメージングプレートの汚れにより画像に影響が出る場合がありますので、その場合には指定された方法でイメージングプレートのクリーニングを実施してください。

使用者による保守点検事項

日常及び定期点検項目	周期	実施しない場合の影響
①コンピューテッドラジオグラフィ装置内でのイメージングプレート搬送性	毎日	イメージングプレートが搬送不良（詰まり）を起こす懸念があります。
②外部の損傷程度の確認	毎日	イメージングプレートの損傷により、読影に影響のある画像が出力される懸念があります。また、カセッテのセット不良になる懸念があります。
③内部の部材の剥がれ､外れ､ゴミなど異物の有無	毎日	イメージングプレートの損傷により、読影に影響のある画像が出力される懸念があります。
④バーコード読取窓の傷、汚れの有無	毎日	バーコードが読み取りできなくなる懸念があります。

詳細はカセッテの取扱説明書、読取装置の取扱説明書を参照してください。

【包装】

品目･サイズはそれぞれの商品の個包装上に明記してあります。

取扱説明書を必ずご参照ください。

【製造販売業者及び製造業者の名称及び住所等】 ＊

製造販売業者：富士フイルム株式会社
住　　所：〒258-8538
神奈川県足柄上郡開成町宮台798番地
電話番号：0120-771669

製造業者：株式会社　岡本製作所
住　　所：（本社）〒113-0034
東京都文京区湯島2丁目14番8号

販売業者：富士フイルム メディカル株式会社

取扱説明書を必ずご参照ください。

897N0423D